

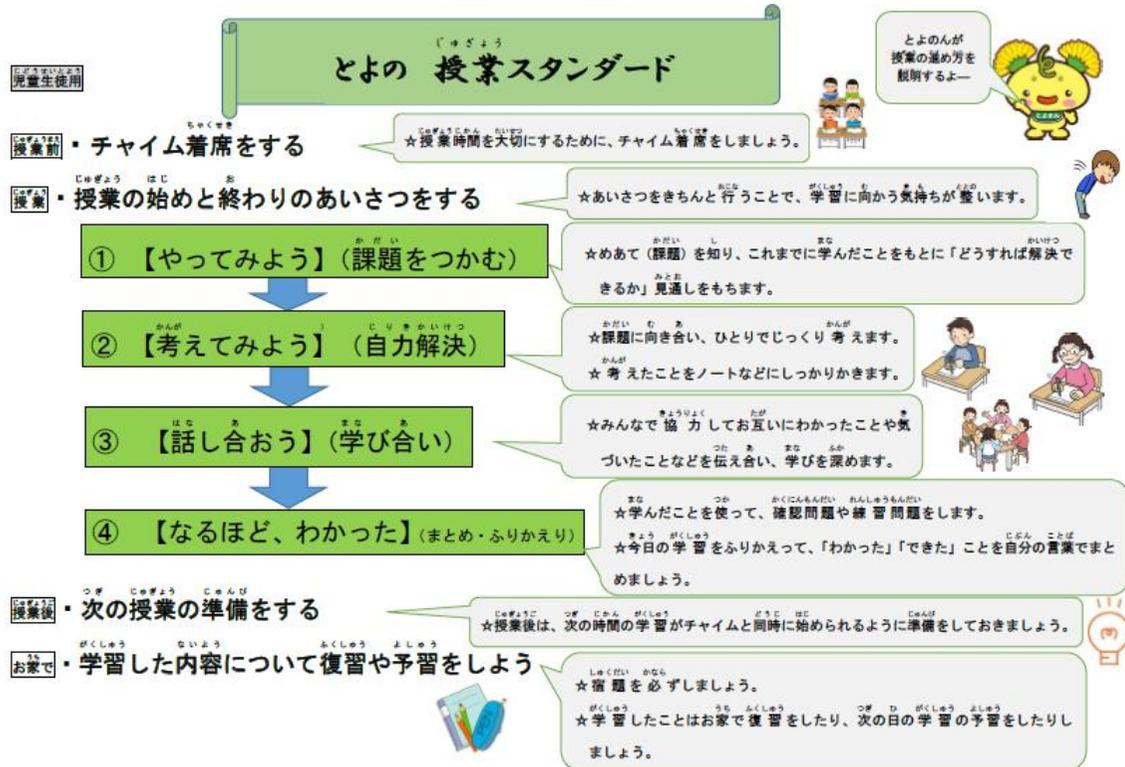


# 豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第2号 R1. 8. 15

## 小・中学校の授業で大事にすること

### その1. 『とよの授業スタンダード』



「とよの 授業スタンダード」とは、小中学校において、1時間の基本的な授業の流れを揃えて、児童生徒が見通しを持って安心して授業に取り組めるようになることを目的としています。

「課題をつかむ」→「自分で考える」→「みんなで話し合い、考えを高め深める」→「まとめ・振り返る」の授業を9年間積み重ねることで、子ども達に学び方を定着させ、確かな学びの実現につなげていきます。

## 「保幼小中一貫教育」こんな活動が進んでいます

### 小学校へ体験入学



1年生の教室で、いすに座って黒板の前に小学校の先生と一緒に話をします。

いつもと違う部屋でちょっぴり緊張気味の幼稚園、保育所の子どもたち。

「小学校って楽しそうー」と感じてもらえるよい機会となるように、さらに連携を進めていきます。

## ENGLISH

### ALT と教員で英語授業

令和2年(2020年)4月より、小学校3・4年生は週1時間、小学校5・6年生は週2時間の外国語活動(英語)が始まりますが、豊能町では、今年度からALTの外国人の先生と中学校の英語の先生、担任の3名体制で先行して授業を行っています。

豊能町のグランドデザインの柱の一つに「※グローバル人材の育成」を掲げ、幼児期そして小中9年間を通して外国語活動(英語)に取組み「聞くこと」「話すこと」を中心に「コミュニケーション能力」を身につけることを目指す予定です。



※グローバルとは、グローバル(世界)とローカル(地域)を合わせた言葉です。